

長野県労働組合連合会（県労連）
長野市県町593 Rinks593 Tel.026-217-9071 Fax026-217-9073
✉ krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/



まずは自己紹介。和んで緊張をほぐし中

青年部企画 パラグライダー

しっかり？説明を聞いている参加者

10月20日(日)青年部企画第三弾として、富士見パノマリゾートにて、気軽に浮遊感覚を味わえるパラグライダー半日体験を行いました。パラグライダーとは、ナイロンの薄い生地と細くて丈夫なラインで構成された、もっともシンプルな空を飛ぶ翼です。動力を使わず、斜面を走って自力で飛びます。富士見パノマリゾートは、諏訪南ICから車で約7分、目の前に八ヶ岳を望む雄大な景色が自慢の長野県南アルプス山系にあります。まずは、初めましての方が多く、所属組織と好きなアーティストも付け加えて、自己紹介を行いました。北は長野から南は木曾まで青年部だけでなく、幅広い年代層の方の参加が、高教組・医労連・コープネットG労組、障教組から合計17名ありました。

その後、スクールのインストラクターよりビデオ講習を受け、斜面へ移動。パラグライダーの構造を説明頂きました。

思い切りフライト！ 自分に チャレンジ！

いざパラグライダー装着！！安全確認方法もしっかりとレクチャー頂きましたが、ちんぷんかんぷん(;・д・)インストラクターさんの言われるがまま！！走る！飛ぶ！着地！を順番に行いました。当日は、晴天でしたが、風が強く、1人に対してインストラクターさん2人がかりでしっかりとサポート頂き、突然の強風で飛ばされないように支えてくれていました。





2人ずつ順番にフライトし、1人合計4回飛ぶことが出来ました。体験者16人に対してインストラクターさんはなんと8人！！付きっきりで飛べるようにサポートして頂きました。本来なら飛んで、帰ってくるときは、自分でパラグライダーを担いで斜面を登ってくるのですが、この日は風も強く、人数も多く、あまり話を聞いていない（笑）ため、インストラクターさんが運んでくださいました。短い時間ではありましたが、お互いのフライトを見学したり、応援したりしながら、待ち時間も参加者での交流が深まりました。



見てください、この笑顔！楽しかった。また飛びたい！！

青年部企画第一弾の長野市でのボルダリングをはじめ、第二弾安曇野でのラフティング、第三弾のパラグライダーと企画の回数を重ねるごとに参加者が増え、初めて企画に参加する方や常連の方、様々なつながりが徐々に広がってきました。

☆3次の「第四弾」は、南信にて「ろくろを回す」企画を検討中です。ご期待下さい！☆



長野県「人事委員会」への要請行動

長野県労連「公務労組連絡会」(自治労連、高教組、障教組、県労連)は、長野県人事委員会の「勧告」に向けて「適正な勧告」を求めて、9月12日に県人事委員会へ要請を行いました。

長野県自治労連の本間書記長は、24年の人事院勧告について、引き上げ幅が物価高騰に追いついていないこと、国が打ち出した「給与制度のアップデート」が高級官僚の人材確保に主眼が置かれていて、地方の実態にあっていないこと。

特に、寒冷地手当の支給地見直しは長野県の自治体労働者には大きな不利益変更となると指摘し、労働基本権の代償機関である人事委員会として、納得の行く勧告を出すように要請しました。

県労連からは茂原事務局長、岩谷事務局次長が参加。茂原事務局長は、民間への影響も考慮した勧告を要請しました。

また、参加者からは職場や生活の実態の厳しさが語られ、十分な改善を求めました。



要請項目要旨

1. 人事院勧告に追随することなく、適切な勧告を行うこと。
2. 生計費原則に立った給料構造の構築
3. 物価高騰に対応した通勤手当の見直し。寒冷地手当については、減額せず長野県の実態に即し改善すること。
4. ジェンダーギャップの解消
5. 適切な労働時間管理
6. 教職員の長時間過密労働の是正、定数増
7. 高齢期任用の労働条件、職場環境の改善
8. メンタルヘルス、ハラスメント対策
9. 会計年度任用職員の均等待遇
10. 民間給与調査の対象企業規模の引き上げ

ありがとう！「県労連会館」。売却と引き渡しが完了



高田の県労連会館

長野市高田の「県労連会館」は、1997年から26年間にわたり、県労連運動の拠点として役割を担ってきました。長野県高校教育会館に移転後、売却が決まり、解体されました。

そして、移転から1年半の2024年10月11日に引き渡しとなりました。

これまでの役割に感謝しながら、引き渡し完了を報告します。



解体中の様子



解体後、更地に